



2025年大阪・関西万博を契機に奈良県の地域資源をPR ～万博会場での催事に加え、県内でも奈良クラフト EXPO が開催される～

■万博を契機としたイベント開催の意義

2025年大阪・関西万博（以下、万博）では、各国が会場で展示・発信する最先端技術や異国情緒あふれる芸術・文化が注目されるが、同時に日本各地の地域資源をリアルでPRする絶好の機会ともいえる。万博会場での催事は一度に多数の人に情報発信できるという面で効果的・効率的な取り組みである。大阪・関西万博奈良県実行委員会は、4月に関西パビリオン多目的エリアにおいて、「ALL NARA MARKET」を開催し、県内の各市町村の展示ブースを中心としたPRを行った。また5月に、EXPOアリーナで「ALL NARA FESTIVAL」を開催し、県内の観光、食、歴史文化、産業等のPRを行った。



ALL NARA MARKET（左：奈良市「奈良タビみくじ体験」、右：広陵町「広陵くつしたアンバサダー募集」）

もっとも、万博会場での情報発信には時間的・スペース的な制約等から限界があり、万博を機に各地を周遊する観光客等に対する現地でのPRがあわせて重要となる。万博のテーマやコンセプトを共有した体験型イベントは、会場で観覧するイベントと比べて特別感があり、その地域に対する特別な感情が生まれることで、今後リピーター客や関係人口として末永く地域と関わってくれる可能性もある。また地域住民にとっても、万博を機に地域資源の新たな魅力を再発見する機会となり、参加する価値は大きいと思われる。

ここでは、大阪・関西万博奈良県実行委員会が県内誘客催事の一環として開催する「奈良クラフト EXPO」について紹介する。

■奈良クラフト EXPO の開催

奈良クラフト EXPO は、万博を機に地域の新たな産業観光コンテンツの造成につなげることを

目的に、伝統工芸品や木製品、農産加工品等の展示・販売、ワークショップを行うイベントである。北和（8月）・中和（10月）・南和（6月）の各エリアで金・土・日曜日の3日間連続で開催される。

日 時	会 場
6/6(金)～6/8(日)	KITO FOREST MARKET SHIMOICHI (下市町)
8/22(金)～8/24(日)	奈良県コンベンションセンター (奈良市) 【予定】
10/10(金)～10/12(日)	橿原市新沢千塚古墳群公園 (橿原市) 【予定】

【奈良クラフト EXPO in 下市（6/6～6/8）】

6月に下市町で開催された奈良クラフト EXPO には3日間で合計5,000名超が来場し、終日盛況であった。会場周辺の南和エリアはもちろん、北中和エリアや大阪府など広範囲から来場があり、地場製品の購入やワークショップへの参加を通じ奥大和（奈良県南部・東部地域）の魅力を体感した人も多かったようだ。



（左上）靴下のハギレで作るワークショップ、（右上）地元木材を使った木工製品の販売、（左下）大阪・関西万博オリジナル缶バッジ作り、（右下）アンケートブースの様様

■万博の経済効果

万博会場に近接する奈良県では、来場者が会場から県内に周遊する機会も多く、それらの消費行動を通じた経済効果への期待が大きい。

その効果を一過性のものとしなないためにも、今回の奈良クラフト EXPO のような地域資源を活用したPRが重要となる。（秋山利隆）

【「奈良クラフト EXPO」に関するお問い合わせ先】

大阪・関西万博奈良県実行委員会事務局
(奈良県総務部知事公室万博推進室内) TEL: 0742-27-8083